

日本のアニメーション映画<1924~1958>

映画の創造世界の中で、劇映画や記録映画とは違った表現方法を持つアニメーション映画の存在は重視せぬばなりません。いまやテレビ時代ともいうべきときにあって、アニメーション映画はテレビ映像を通じていよいよ寵児的存在ともなり、若い世代の人々によってアニメ・ブームが造成されております。

当フィルムセンターにおけるアニメーション映画の研究上映は、いまから7年前に「アニメーション映画の回顧」という特集のもとに世界のアニメーション映画のそれぞれの特質を探究することに視点を置いて開催いたしました。今回は日本のアニメーション映画の歴史的歩みを、それぞれの年代における代表的作家と代表作品によって、その技法的発展を把握し得るよう企図いたしました。これは当センターが数年前から準備を進めてきたものであります。戦後、今回が初上映となる多くの貴重作品を含めた、アニメーション映画の大規模な回顧上映としても空前の催しでありますので、映画研究者・愛好者各位におかれては、この機会をお見逃しなく御鑑賞下さるようおすすめいたします。

フィルムセンター

日曜・祝日は休館、開映は午後3時・6時15分の2回（先着順にて定員239名に達し次第入場を締め切ります。開館は12時30分）
一般200円、学生140円、小人100円

| 期 日 | 上 映 作 品 |
|----------|---|
| 2月24日(金) | 〔番組1. 1924~26年〕 蟹満寺縁起(木村白山・内田吐夢) 塩原多助、赤垣源蔵徳利の別れ、ノンキなトウサン竜宮参り(木村白山) 姥捨山、つばと、病毒の伝播(山本早苗) (95分) |
| 27日(月) | 〔番組2. 1927~29年〕 蛸の骨、文福茶釜、魚の国、動物オリンピック、蛙は蛙、太郎さんの汽車、ジラフの首はなぜ長い(村田安司) 四十人の盗賊(東浦潔・上野武夫) 日本一の桃太郎(山本早苗) (100分) |
| 28日(火) | 〔番組3. 1929~30年〕 忠吉は帰った、二つの世界、おい等のスキー、おい等の野球、かふもり、猿正宗(村田安司) 黄金の花(大藤信郎) 難船物語・猿ヶ島(政岡憲三) (86分) |
| 3月1日(水) | 〔番組4. 1931~32〕 心の力(大藤信郎) 空の桃太郎、驢馬、タヌ吉のお話、レビュー・春、狼は狼だ、豚平と猿吉、あひるの子(村田安司) 五一ちゃん(山本早苗) (92分) |
| 2日(木) | 〔番組5. 1932~33年〕 兄弟ごっこ(山本早苗) 沼の大将、与七郎の敬礼(大藤信郎) お猿の大漁、三公と蛸、のらくろ二等兵・教練の巻(村田安司) 動絵狐狸達引(大石郁雄) (82分) |
| 3日(金) | 〔番組6. 1934~35〕 絵本一九三六年(中野孝夫他) 天狗退治(大藤信郎) お猿三吉突撃隊の巻、元禄恋模様・三吉とおさよ、のらくろ一等兵、いなばの国の兎さん(瀬尾光世) 月の宮の女王様、のらくろ伍長・軍旗祭の巻、ミー坊と狼(村田安司) (88分) |
| 6日(月) | 〔番組7. 1935~37年〕 塙固右衛門化物退治の巻(片岡芳太郎) 忍術火の玉小僧・江戸の巻(田中与志) お日様と蛙(宮下万蔵) 居酒屋の一夜(村田安司) ちんころ平平玉手箱、だんごの行方(大藤信郎) 凧さわぎ(西倉喜代治) 小鳥と兎(佐藤吟次郎・千葉洋路) 新説カチカチ山(市川崑) (86分) |
| 7日(火) | 〔番組8. 1937~40年〕 漫画のマン吉(山本早苗) マー坊の少年航空兵(佐藤吟次郎) マー坊の大陸秘境探検(佐藤吟次郎・千葉洋路) 空の荒鷲(大藤信郎) 新猿蟹合戦(宮下万三) べんけい対ウシワカ(政岡憲三) あひる陸戦隊、三太と山賊(瀬尾光世) (90分) |
| 8日(水) | 〔番組9. 1940~42年〕 マー坊の鉄血陸戦隊(千葉洋路) テク助物語・四十匹の狼、アリちゃん(瀬尾光世) お蝶夫人の幻想、ジャックと豆の木(荒井和五郎・飛石仲也) 動物防諜戦(鈴木宏昌・石沢秀雄) スパイ撃滅(山本早苗) (88分) |
| 9日(木) | 〔番組10. 1941~42年〕 お猿三吉・僕等の海兵団(片岡芳太郎) チュウ児の羽衣(山口貞三) なまけきつね(文部省) かぐや姫(荒井和五郎・飛石仲也) 協力防空陣(芦田宏昌) 敵機来らば(山本早苗) (81分) |
| 10日(金) | 〔番組11. 1942~43年〕 芋と兵隊(片岡芳太郎) お山の総動員(山本早苗) マー坊の南海奮戦記、マー坊の落下傘部隊(千葉洋路) 桃太郎の海鷲(瀬尾光世) ニッポンパンザイ(荒井和五郎・飛石仲也) (81分) |
| 13日(月) | 〔番組12. 1943~44年〕 くもとちゅうりっぷ(政岡憲三) マレー沖海戦(大藤信郎) お猿三吉闘ふ潜水艦(片岡芳太郎) お猿三吉奮戦記(木村一) フクちゃんの潜水艦(横山隆一・関屋五十二) (78分) |
| 14日(火) | 〔番組13. 1946~47年〕 蜘蛛の糸(大藤信郎) 森の鍛冶屋(土井研二) 狐とヒヨコ(森野佐登志) マッチ売りの少女(荒井和五郎) すて猫トラちゃん(政岡憲三) ムクの木の話(丸山章治) (85分) |
| 15日(水) | 〔番組14. 1948~49年〕 きつねとサーカス、きつねと子守唄、きつねのホームラン王(森野佐登志) まさかりかついで(古沢秀雄) 鶏になったボチ(木村角山) トラちゃんと花嫁(政岡憲三) ポッポやさん・のんき駅長(熊川正雄) (85分) |
| 16日(木) | 〔番組15. 1949~51年〕 蛙と狐(西尾善行・上野武夫) ポッポやさん・のんき機関士、動物大野球戦(藪下泰次) 小人と青虫(古沢秀雄) トラちゃんのカンカン虫(政岡憲三) ボン助の腕くらべ(若林敏郎) 聖書幻想譜・アダムとイブ(大藤信郎) (78分) |
| 17日(金) | 〔番組16. 1951~52年〕 魔法の靴(片岡芳太郎) 釈迦の生涯(大藤信郎) (91分) |
| 20日(月) | 〔番組17. 1952~55年〕 浦島太郎(片岡芳太郎) くじら、四十人の盗賊(大藤信郎) ありとはと、トラちゃんの冒険(湯原甫) うかれバイオリン(藪下泰司) (77分) |
| 22日(水) | 〔番組18. 1956~57年〕 五匹の子猿たち、ちびくろさんばのとらたいじ(持永只仁) 幽霊船、八岐の大蛇退治、大国主命といなばの兎(大藤信郎) (68分) |
| 23日(木) | 〔番組19. 1956~58年〕 黒いきこり、白いきこり、こねこのらくがき(藪下泰司) かっぱのばあ太郎(花野原芳明) かもとりんごんべえ(諸橋一) 夢見童子(露谷虹児) 古事記物語・天孫降臨の巻(大藤信郎) (79分) |
| 24日(金) | 〔番組20. 1958年〕 こうもり(上野武夫) 白蛇伝(藪下泰司) (88分) |

土曜特集：各国特選

今回の土曜特集は、新収蔵映画中の逸品並に従来の土曜特集上映作品中、再上映の希望がきわめて高い作品を選んできました。特にベルギーのフィルム・アーカイヴの御好意で里帰りとなった林長二郎、夏川静江主演の2作品は、これまで日本では幻の映画とされて来たものであり、ここに披露上映を図ることによって映画愛好者の方々と共にその喜びを頒ちあいたいと存ずる次第であります。

* 入場法・入場料金は平日と同じ(ヒル・ヨル全館入れ替え制)。但し、★印の3月18日の開映はヒル1時30分、ヨル5時30分です。

| 期 日 | 題 名 | 製 作 年 | 監 督 | 出 演 |
|-------|------------|--------------------------------------|-------------------------------------|---|
| 2月25日 | ヒル ヨル | 東映教育・1959年 日動・1970~72年 | 島田太一 藪下泰次 | 動画の製作過程を説明した作品 日本動画の歴史をたどった2部構成の作品 |
| 3月4日 | | | | |
| 11日 | ヒル ヨル | 瑞 典・1963年 日 本・1962年 日 本・1959年 | I. ベルイマン S. プールギニョン F. トリュフォー | イングリッド・チューリン、グンネル・リンドブロム ハーディー・クリューゲル、パトリシア・ゴッジ ジャン＝ピエール・レオ、パトリック・オーフェイ |
| 18日 | ヒル★ ヨル★ | 衣笠連盟・1928年 日 活・1928年 英 国・1965年 | 山崎藤江 田坂具隆 S. バージ | 林長二郎、千早晶子、風間草六、中川芳江 夏川静江、三樹豊、南部彰三、見明凡太郎 ローレンス・オリヴィエ、マギー・スミス |

東京国立近代美術館 フィルムセンター 中央区京橋3-7-6 地下鉄・京橋、宝町下車 ☎(561) 0823

* 竹橋本館 2月11日~4月2日 ドイツ・ロマン主義絵画の巨匠「フリードリヒとその周辺」展開催